



部会の趣旨

近年、顧客情報の流出などの事件が相次ぎ、企業は社会（顧客や株主など）から情報管理の安全性や信頼性を強く求められている。また、我が国は犯罪（テロ）や天災、不慮の事故に対する企業の『リスクマネジメント』の取り組みが、先進諸国に比べて遅れている。

本研究部会では企業活動の『場』であるオフィスのセキュリティに特化し、その問題点を、情報セキュリティ・物理セキュリティの両面から洗い出し、対応策・手段を、機器メーカー・建築及びオフィス設計の提供者側と、利用者(ユーザー)側の両視点から研究、実用的かつ具体的な手引書作りを目指す。

活動期間

2004年7月～2005年3月（月1回部会開催予定）

成果物

2005年3月末に、研究成果報告書を作成する。

また、2005年5月に報告会を開催し、その成果を部会長(部会員から選出)が発表する。

『コミュニケーション活性化のための機器・環境部会』
『環境にやさしいオフィスづくり研究部会』とも共通

求む人材

オフィスのセキュリティに関心がある幅広い業種の方々の参加を期待しますが、特に自社の設備を管理している方(ex.情報システム担当者・総務担当者)の参加を期待します。

幅広い業種の方々とコラボレーションすることによって、新しい価値を生み出すことは、実務にも役立つはずです。



計画・手順（案）

オフィスにおけるリスクの洗い出し

1. 外部脅威
（1）ハッカーによるデータ盗難・改ざん（2）コンピューターウィルス（3）強盗（4）盗聴 etc
2. 内部脅威
（1）社外秘資料の持ち出し（2）個人情報・顧客情報の漏洩 etc
3. 自然災害
4. 人災
（1）過失による災害（2）無知が引き起こす損害（3）モラルの欠如による災害
5. 紛失時・廃棄時の情報漏洩
6. その他のリスク

リスク回避策の検討

1. 外部脅威（1）ハッカー対策（2）ウィルス対策（3）（4）防犯対策
2. 内部脅威（1）（2）アクセス制御・データ&ファイル暗号化・入退室管理・防犯カメラ
3. 自然災害対策
4. 人災対策（1）復旧対策（2）（3）社員教育・セキュリティポリシーの策定
5. 紛失対策
6. その他リスクの対策

先進事例調査 ex. リスク回避策を取っている企業(利用者側)・セキュリティメーカー/ベンダー(提供者側)

オフィスにおけるセキュリティの手引書作り

上記は事務局案で、具体的には部会内の話し合いで決定します